

会 議 録

会 議 名	東松山市広報懇談会					
開 催 日 時	令和8年2月6日（金）			開 会	午前10時	
				閉 会	午前11時20分	
開 催 場 所	総合会館3階302会議室					
会 議 次 第	1 開 会 2 議 事 （1）広報活動の現状について （2）その他 3 そ の 他 4 閉 会					
公開・非公開の別	公 開		傍 聴 者 数	0 人		
非公開の理由 （非公開の場合）						
参加者出欠状況	座 長	今村 浩之	出席	参加者	田村 周也	欠席
	参加者	荒井 陽菜	出席	参加者	内藤 高子	出席
	参加者	池田 結菜	欠席	参加者	仲條 靖子	出席
	参加者	江森 潤子	欠席	参加者	名古屋 武司	出席
	参加者	曾我部 玉枝	欠席	参加者	山岸 隆	出席
事 務 局	政策財政部長 桶谷 易司			政策財政部次長 関根 隆		
	広報広聴課長 山本 由香			広報広聴課副課長 飯塚 万優子		
	広報広聴課主任 加島 歩実					

次 第	顛 末
1 開 会	(事務局開会宣言)
2 議 事 山本課長	<p>事前に郵送させていただいた資料と、本日配付しております資料の確認をし、議事へと移らせていただきます。</p> <p>事前に郵送した資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 広報活動の現状(令和7年度・後半) ・資料2 令和7年度第1回広報懇談会でのご意見・ご提言についてでございます。 <p>本日配付した資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料3 令和8年度広報紙発行業務の新たな取組について ・みんなのphoto 広場募集案内 ・広報ひがしまつやま 令和7年9月号～令和8年2月号(計6冊) <p>以上でございます。</p> <p>また、本日は池田様、江森様、曾我部様、田村様のご都合により欠席との連絡をいただいています。</p> <p>それでは、東松山市広報懇談会開催要綱により、ここからは今村様には座長として議事の進行をお願いいたします。</p> <p>今村座長 それでは、しばらくの間、座長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>この会議は、東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱の規定により原則公開となります。本日の会議に傍聴の申込みはありましたか。</p> <p>山本課長 傍聴希望者はありません。</p> <p>今村座長 会議録への署名についてですが、会議終了後、本日の会議録を事務局にて作成いたしますので、これを確認し署名する方をお二人の方をお願いしたいと思います。つきましては、署名していただく方をここでご指名いたします。名簿順で、内藤様、仲條様をお願いいたします。お二人には後日、事務局で作成した会議録にご署名をお願いいたします。</p>

	<p>それでは、議事に入ります。議題（1）広報活動の現状についてです。</p> <p>はじめに、前回の振り返りとしまして「資料2 令和7年度第1回広報懇談会でのご意見・ご提言について」の対応状況を事務局より報告をお願いします。</p>
加島主任	<p>－「資料2 令和7年度第1回広報懇談会でのご意見・ご提言について」を説明－</p>
今村座長	<p>説明が終わりました。ご質問等があればいただきたいと思います。</p> <p>－質問なし－</p>
今村座長	<p>続きまして、事務局から今回事前に送付のありました「資料1 広報活動の現状（令和7年度・後半）」について、事務局より説明をお願いします。</p>
飯塚副課長	<p>－「資料1 広報活動の現状（令和7年度・後半）」を説明－</p>
今村座長	<p>説明が終わりました。それでは、今の説明を受けまして、広報紙・ホームページ・SNS投稿などについて、皆様からご提言をいただきたいと思います。</p>
山岸氏	<p>資料1の11ページで、メール配信実績があるが、観光分野の配信が少ないのはなぜか。観光協会があるからか。</p>
飯塚副課長	<p>観光協会にもSNSのツールがあることも影響していると考えている。観光分野はX・Facebookでの配信は行っているが、メールでの配信が足りていない。担当課に伝え、改善したい。</p>
山岸氏	<p>広報紙2月号の特集（自治会活動）は、表紙が漫画調になっており、吹き出しもあって、面白い試みだと感じた。カラー刷りで見やすく、自治会活動をしている人にとっても、興味を持っている人にとってもいい特集だった。実際にこの内容を見てほしいのは自治会への未加入者なので、この広報紙の特集部分を印刷し、転入者へ自治会入会チラシと共に、</p>

	<p>配布してみてもどうか。自治会の入会者が増えるのではないか。</p> <p>ミニコーナー「みんなの photo 広場」を写真仲間にも伝えたが、掲載されている写真が小さいこと、コメントを求められることが面倒、紙面上のコメントの文字が小さくて読みづらいことの見解があった。こどもの写真が多く掲載されているが、風景写真でもよいのか知りたい。写真データをメールで送ることが面倒なのだが、何 MB まで送れるのか。</p>
山本課長	<p>メールで送れる写真の容量は 3MB までで、風景写真も募集している。</p>
山岸氏	<p>市内の単なる風景よりも観光に繋がるいい風景を撮りたい。ぼたん園での冬ぼたん（新春ぼたん展）がとてもきれいで、素晴らしかった。こういう写真も撮っていきたい。</p> <p>シニアクラブは、役員の高齢化により解散しているところもあるが、ミニコーナー「いきいきチャレンジ！シニアクラブ」では、他のクラブでの頑張り方・取組が書かれていて、とても参考になる。今後も継続して掲載してほしい。</p> <p>地区広報をよく見ている。7 地区それぞれで作成され、自治会加入者へ配布されているもので、市ホームページにも掲載され、見ごたえがある。地区広報の良さを地区の人にも PR してほしい。</p> <p>特に、松山地区は令和 7 年 9 月号から横書きに変更し、カラーになり、文字もゴシック体になり、読みやすく、興味を引くようになった。いい試みだと思う。</p> <p>前回の会議で質問した市ホームページのアクセス数を調べてもらえてよかった。</p>
今村座長	<p>広報紙のミニコーナー「みんなの photo 広場」は、例えば応募が多く載せきれないときはどうしているのか。未掲載の写真は、次の号に移動するのか。</p>
山本課長	<p>広報紙に掲載しきれなかった写真は、次の号の掲載候補としている。まだ、応募数が募集数を大きく上回ってはいないが、その際は、市ホームページ掲載も検討していきたい。</p> <p>自治会未加入者に、広報紙が届かないのではないかというお話があったが、7 地区の支部長とも話し合い、今回の特集では、各自治会の実績で</p>

	<p>はなく、自治会が「どう大切なのか」を伝えたいと思い、作成した。</p> <p>現在、広報紙はコンビニエンスストアなど市内 39 か所で配架も行って いる。自治会未加入者や自治会を抜けてしまった方はそこで広報紙を受 けとることができる。</p> <p>また、実際に、自治会長がこの広報紙を持って加入を促進した結果、 加入に結び付いた地域もあると聞いている。この広報紙を活用して、ぜ ひ自治会への加入を促進してほしい。</p>
名古屋氏	<p>ケーブルテレビでは、毎月の広報紙と報道発表資料を基に、取材をし ており、とても役立っている。</p> <p>広報紙に掲載したことによる効果は検証しているのか伺いたい。</p>
山本課長	<p>広報紙に掲載した記事とそうでない記事では、申し込み状況に差があ ると聞いている。特集内容による効果（例えば、令和 7 年 9 月号で健康 マージャンを取り上げたことで参加する人が増加）は把握するようにし ている。</p>
名古屋氏	<p>広報紙を作成するモチベーションにもつながると思うので、広報紙に 掲載した効果（広報紙を見て参加した人数や割合など）が明確に分かる システムやアンケートがあるといいのではないか。広報紙を見て参加し た人を把握する方法はあるのか知りたい。</p>
山本課長	<p>アンケートの対応は部署によって様々だと思われるが、アンケートを 取っている部署での把握は可能だと思う。</p> <p>今後、特集に関しては掲載した効果を検証していきたいと考えている。 令和 7 年 10 月号に有害鳥獣の特集をしたところ、猟友会加入の問い合わ せが 10 件も入ったと聞いている。こういった情報を集めていきたいと思 っている。個々のイベントや市政情報の記事の検証までは難しいが、特 集を中心に、できる限り効果を検証していきたい。</p>
名古屋氏	<p>東松山市の広報紙は、分厚く、情報量もかなり多い。私が住んでいる 地域（市外）の広報紙は、東松山市の半分くらいの量である。東松山市 の広報紙には様々な情報が細かく掲載されているので、どれだけの人が 広報紙を見て参加しているのか知りたいと思った。</p>

	<p>また、市広報広聴課の取材はきめ細かいと感じている。今後、市広報広聴課とケーブルテレビで、勉強の場を設けてもらえたらありがたい。</p> <p>また、ケーブルテレビで所有している映像を写真にする技術を持っているので、もし写真がない場合は、協力できるので、声がけてほしい。</p>
今村座長	<p>まちづくり公社のイベントを市広報紙に掲載してもらおうと、掲載がないときに比べ、約 2 倍近く申込みが増える。載せないと参加者が減る。イベント参加者へアンケートを取って、何を見て知ったかを聞いているので、参考に提供できると思う。</p>
仲條氏	<p>皆さんから広報紙を見て参加した人など効果が顕著に出ていると伺ったが、私は逆に、市広報紙の情報は多すぎると感じる。特集はインパクトが大事だと思うが、令和 7 年 9 月号（地域デビュー）、令和 8 年 2 月号は文字が多く、読むのに時間がかかった。令和 7 年 10 月号（有害鳥獣）は写真と文字のバランスがよく、読みやすかった。</p>
内藤氏	<p>令和 8 年 2 月号は身近でも、いいねと話題になっていた。表紙で内容が分かり、興味がそそられ、早く中身を読みたいと思った。一方で、仲條さんがおっしゃるように、文字が多めなので、視覚的に見たいと思わせるのは、10月号のような配置で、写真が多めの方が、もっと中身までしっかりと見られる確率が上がると思った。表紙を使った啓発だと興味をそそられて見る人も増えると思うので、市として啓発したい内容を積極的に載せると、実際の取組に繋がると思う。</p> <p>実際に、令和 7 年 9 月号発行後すぐに、健康マージャンの問合せ電話が 9 月だけで 50 件近くあり、すごく反響があった。今まで把握していた健康マージャンの団体は 1 つだったが、特集をきっかけに、地域で健康マージャンをやる人が増えた。広報紙の力はすごい、きっかけづくりになっていると肌で感じた。タイムリーな特集で、課題や取組を把握していてすごくいいと思う。</p> <p>令和 8 年度から、社協だよりや地域からのお知らせが全戸配布から回覧に変更になると聞いている。全戸配布と回覧だと見る確率はだいぶ異なる。市のものではないが、市民のためになるものは広報紙に掲載できないか相談させてほしい。</p> <p>市の予算削減に関連して、広報紙作成でも何か削減があるのか。カラ</p>

	<p>一のページは目を引くので、やめないでほしい。</p>
山本課長	<p>広報紙をカラーページから 2 色刷りに変更して作成することでは予算削減にはなかなか至らない。校正回数を減らすなど経費削減をした。また、広報紙に有料広告を載せて広告料を徴し、収入を得ることも予定している。人件費や物価が上がる中で、自分たちでできる削減案を探っている。</p>
内藤氏	<p>カラーページは目を引いてとてもよいので、ぜひ継続してほしい。</p> <p>市公式 X にもタイムリーな情報がのっているのをつい見たくなる。その一方で、市ホームページを見なくなっていると感じている。</p>
山本課長	<p>市ホームページのトップ画面を見る人は減っているが、広報紙に掲載の二次元コードなどから直接、該当するページを閲覧しているためである。また、生成 AI の技術向上により、ホームページまで見ない方もいる。ホームページの正確性を大切にしつつ、生成 AI への対策は課題と感じている。</p>
荒井氏	<p>令和 7 年 12 月号の特集（日本スリーデーマーチ）を見て、まだ参加できていないが、気になっている。特集に参加者の楽しそうな笑顔が沢山載っていて、参加したくなった。写真が特集に多く掲載されていると、見やすく、若者世代にも伝わりやすいと思う。同じく 12 月号 16 ページに載っていた「コスモイルミネーション」は、カラーではなかったもので、目につかず、興味に繋がらなかった。高校生・大学生は、情報収集に TikTok をよく使う。市が YouTube をやっていることを知らなかった。市で TikTok もやってほしい。去年のイベントの様子も TikTok で見れたら嬉しい。28 ページのミニコーナー「楽しいよ！放課後子ども教室」でサポーターを募集していたが、どこを見れば応募できるのか分かりやすく記載されていたらよかったと思う。</p> <p>令和 7 年 11 月号 11 ページの「国際交流パーティー」に興味があったが、1 人で参加してもよいのか分からなかったもので、そういった記載があると参加しやすくなる。</p>
山本課長	<p>コスモイルミネーションなどイベントについては、今後はカラーペー</p>

<p>荒井氏</p>	<p>ジで掲載し、集客を増やしていきたい。</p> <p>TikTok についてはまだ検討していないが、現在、Instagram の導入については検討を進めている。今年度中に方向性が出せればと考えている。</p> <p>Instagram のリール（短い動画）で紹介してもらえると、若い人は見ると思う。TikTok でなくて、Instagram でもいいと思う。</p>
<p>飯塚副課長代読</p>	<p>（本日欠席の池田さんから預かっているご意見）</p> <p>広報紙は、市と市民をつなぐことができる、とても良い媒体だと感じている。令和 7 年 11 月号 28 ページに掲載のミニコーナー「いきいきチャレンジ！シニアクラブ」（沢口町沢寿会の記事）は、市民の声がより伝わってくる点が非常に良いと感じた。市から市民に向けて情報を発信していくことはもちろん大切だが、広報紙の数ページ分を市民が自由に記載できるページとして設けてみてもよいのではと感じた。市が市民にインタビューを行う形式だけでなく、市民が今感じていることや自分のお店の紹介、市民から市へのインタビュー記事など、一定のルールを設けた上で自由に記載できる、参加型で楽しいページを設けてほしい。一方向の情報発信だけでなく双方向に情報を発信していくことで、さらに良いものになるのではないかと思う。</p>
<p>飯塚副課長代読</p>	<p>（本日欠席の曾我部さんから預かっているご意見）</p> <p>令和 8 年 2 月号 8 ページ Focus で「GMO インターネットグループがニューイヤー駅伝優勝！」という時機を捉えた記事が載っていて、とてもよかった。</p> <p>広報紙にスポーツのイベント情報も多く載せてほしい。松山高校の Instagram で市内のスポーツ少年団に所属している小学生と松山高校の生徒が鬼ごっこをするイベントがあった。</p>
<p>飯塚副課長</p>	<p>広報紙を作成する際、できる限り、校了前に間に合う記事は入れ込むように意識している。今回の駅伝優勝の記事も期間は短かったが、入稿できてよかった。</p>
<p>山岸氏</p>	<p>先ほど、内藤さんからも意見があったが、来年度の予算削減による来年度の広報紙作成への影響が気になっていた。校正回数の変更や有料広</p>

	<p>告で対応することの説明があったのでよかった。</p> <p>近隣の広報紙を見たが、24 ページ構成で、特集がなく、市からのお知らせしか載っていない。市民からの声やみんなの photo 広場などのコーナーが一切ない。必要な情報は載っているが、広報紙と一緒に盛り立てていこうという感じではない。そういう意味で、情報量が多過ぎるという意見もあったが、市からの情報もあり、市民からの声もあって、私は当市の広報紙はいいと思う。カラーページはとても見やすいので、続けてほしい。</p>
山本課長	<p>予算削減に向けて、早い時期から見積を実施し、様々な対応を検討してきた。カラーページをなくして全ページ 2 色刷りに変更することや、8 ページ分を減らすことも考えたが、現在のクオリティをどう維持できるか課内で検討を進めてきた。紙面に関しては今年度とほぼ同じ内容で継続の予定している。</p>
今村座長	<p>最近、市公式 YouTube を見るようになった。YouTube のトップ画面の整理をするともっと見やすくなると思う。今現在は、文化財の動画が一番上に掲載されている。</p> <p>横浜市、安曇野市などでは、特に見てほしい動画（周年記念動画など）を上部に配置し、カテゴリー別に掲載してあり、見てほしいものを推している。安曇野市 YouTube では、はたちの集いの動画を上部に掲載し、PR しているが、当市の YouTube はカテゴリー別になっていないので、同じはたちの集いでも、日付の関係で下の方に掲載されている。おすすめ動画を整理すると見やすくなると思う。</p> <p>また、当市 YouTube の名称が「HigashimatsuyamaCity」なのに対し、安曇野市の YouTube は「安曇野市公式チャンネル【Azumino City】」となっているので、安心して見れると感じた。他市を参考にし、見せたいものを順番に配置してみるといいかと思う。</p>
山本課長	<p>ありがたいご意見なので、検討してみる。</p>
飯塚副課長	<p>大学生はどんなジャンルの情報を Instagram で見ているのか。</p>
荒井氏	<p>例えば、ぼたん園のイベントやそこまでの行き方（アクセス方法）な</p>

	<p>どをショート動画で見ることが多い。動画だと分かりやすくいい。</p>
今村座長	<p>TikTok の動画はどのくらいの長さなのか。</p>
荒井氏	<p>最近では 15 秒位のショート動画だけでなく、1 分位の動画も増えている。</p>
今村座長	<p>調べる媒体（Instagram、TikTok など）が異なると、別の媒体で配信されている動画は見られないのか。</p>
仲條氏	<p>グーグルで調べると、Instagram、TikTok、YouTube など様々な媒体の動画を見ることができる。</p>
山本課長	<p>以前、デマンドタクシーの動画を作成し、YouTube で配信した。目的地までの行き方もショート動画で見られていることは初めて知った。対象者に合わせた媒体で配信していきたいと思う。</p> <p>Instagram は、当課の若い職員を中心に検討を進めている。</p>
3 その他	
今村座長	<p>様々なご意見やご提言いただきましたので、反映できるものは、ぜひ反映をしていただければと思います。</p> <p>続きまして、(2) その他に移ります。事務局から何かありますか。</p>
山本課長	<p>ー「資料 3 令和 8 年度広報紙発行業務の新たな取組について」を説明ー</p>
今村座長	<p>ただ今の件について、皆様からご質問がありますか。</p>
名古屋氏	<p>1 年間での申請なのか。</p>
山本課長	<p>6 か月までの連続申請が可能だが、1 か月だけの申請も受け付ける。連続で申請のあった場合は、同じ企業が同じ場所にならないように、配置場所に配慮する予定。</p>
仲條氏	<p>例えば、今後、特集内容に関連する企業に声かけをしてみると、掲載する企業が増えるのではないかと。市商工会にも周知してみたらどうか。</p>

山本課長	今後、考えていきたい。
名古屋氏	広告を掲載する企業がないときはどうするのか。
山本課長	広告を掲載する企業がないときは、広告スペースに、通常の記事を掲載する。他市で載っている企業や回覧板に載っている企業などを中心に、広く周知していきたい。
今村座長	それでは、以上で全ての議事が終了しました。皆様のご協力によりまして大変スムーズに進行いたしました。座長の役を解かせていただきます。皆様のご協力、ありがとうございました。
山本課長	今村様、議事を進行いただき、ありがとうございました。今回も皆様からの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
	－議事録の確認、今後の広報懇談会日程について説明－
4 閉 会 桶谷部長	－桶谷部長挨拶－

上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。

令和8年3月11日

署名 内藤 高子

署名 仲條 靖子